

岐阜大学病院 初期研修協力病院 施設紹介



- ### 全国の協力病院・施設
- 愛知県 一宮市立市民病院 総合大雄会病院* 大雄会第一病院 犬山中央病院 がんセンター中央病院 国立病院機構 豊橋医療センター*
 - 岩手県 岩手県立磐井病院 岩手県立千厩病院
 - 滋賀県 彦根市立病院*
 - 福井県 杉田玄白記念公立小浜病院*
 - 島根県 隠岐島前病院
 - 鹿児島県 与論徳洲会病院
 - 東京都 聖路加国際病院
- *は、たすき掛けとして選択できる病院

● 研修医専用宿舎

平成28年3月に完成した研修医専用宿舎が2棟あり、研修医は家賃無料で住むことができます。場所は病院近隣にあり通勤にも便利です。

設 備
24時間緊急対応/BSアンテナ/CSアンテナ/クローゼット/カメラ付きインターホン/ガスコンロ/エアコン/照明器具/洗濯洗面化粧台/シャワー付きトイレ/浴室換気乾燥機/駐車場/ミニキッチン/室内洗濯機置場/窓シャッター/シャワー/ベランダ/ディンプルキー/ガスLPG/排水:下水道

- ### ● 研修生活をサポートする施設・設備
- ・カフェ・コンビニ
病院本館にカフェ（タリーズコーヒー）とコンビニ（ローソン）がオープンしました。
 - ・職員用ラウンジ
平成26年11月開設24時間利用可能。飲み物の提供やマッサージチェア等があります。
 - ・図書室
医学部図書館(病院隣接)や、岐阜大学総合図書館が利用できます。
 - ・生協
病院隣接の生協(医学部)では、各種医学書(邦洋書)がお取り寄せできます。また、帰省・旅行チケットも同店で購入できます。
 - ・郵便局/ATM
病院内に、郵便局(病院1F南入り口)とATM(十六銀行・大垣共立銀行・岐阜信用金庫、病院1F中央階段裏)があります。
 - ・売店/喫茶/理美容室/レストラン
病院内には、食堂(病院隣接1F)、レストラン・売店・理美容室(共に病院2F病棟行エレベーター周辺)があります。

● 医師育成推進センター

医師育成推進センターは、卒前の臨床実習から初期・専門までしっかりサポートをします。各種シミュレーターも豊富で、ゆったりと広い研修医室で研修に取り組むことができます。シャワー室や仮眠室も完備しており、過ごしやすい環境を提供できるよう努めています。

● 令和3年度研修医募集要項

出願資格	次の要件を満たす者とする。 (1)第115回医師国家試験を受験し、マッチングに参加登録する者 (2)マッチング不参加者・アンマッチ又は、平成16年以降の医師免許取得者 *ただし、(2)に関しては、マッチング終了後、定員に達していない場合に募集を行います。	
募集人員	岐阜大学病院 プログラム 43名(予定) 岐阜大学病院周産期 プログラム 4名(予定)	
選抜方法	(1)書類審査 (2)面接試験(10～15分間)	
採用試験期間及び場所	期日：7月下旬～8月上旬 (詳細は、決定後、岐阜大学病院医師育成推進センター HP上でお知らせ) 場所：岐阜大学医学部附属病院(時間及び場所は願書受付後通知します)	
出願書類	出願書類 (1)所定の選抜試験願書(HPからダウンロード：PDF) 又は市販の履歴書に所要事項を記入し、写真(縦4cm×横3.5cm、3ヶ月以内に撮影した同一正面上半身脱帽のもの)を貼付する。*希望プログラム及びコースを希望順に記入すること。 (2)成績証明書	
出願方法	出願方法 (1)出願は郵送または持参とする。 (2)郵送にあたっては、封筒に「医員(研修医)応募書類在中」と朱書き、書留とすること。	
出願期間	7月1日(水)～ *採用試験日等については要望がある場合には、医師育成推進センターへご連絡ください。	

● アクセス・病院までの交通案内



● 研修医処遇(令和2年度)

身分	非常勤職員
研修手当	基本手当 10,000円/日 研修医手当 60,000円/月 時間外手当・夜間臨床研修医手当 有
勤務時間	8:30～17:15 時間外勤務(当直4～5回/月)
休暇	有給休暇 1年次10日・2年次11日 年末年始 有
保険	社会保険、厚生年金、 雇用保険あり、労災適用あり
研修医宿舎	有(家賃無料)
医師賠償責任保険	病院において加入、任意で個人加入
健康管理	健康診断 年2回
学外の研修活動	学会・研究会等への参加 可 学会・研究会等への参加費支給 有
その他	アルバイトは禁止

病院見学は随時受付中
交通費補助あり(条件あり)

JR 東海道線「岐阜駅」で下車
名古屋鉄道 名鉄本線「名鉄岐阜駅」で下車

JR岐阜駅

岐阜町線 N45系統
C72直行便(学休日運休)
C71清流ライナー(学休日運休)
岐阜大学・病院線C70系統

名鉄岐阜(神田町通の) 岐阜町線 N45系統
岐阜大学・病院線C70系統

名鉄岐阜(バスターミナル) C72直行便(学休日運休)

「岐阜大学病院」で下車 (運賃:330円)

人間性豊かな 医師の育成

あなたの未来を創る環境がここにはあります

令和3年度 臨床研修医募集案内



総合力のある人間性豊かな 専門医を目指して

医師育成推進センター長
下畑 享良



医師となって最初に行う初期臨床研修の2年間は、その後の医師としての生き方、考え方を決定する極めて重要な期間と言われています。先輩医師としての私のアドバイスは、この2年間において、さまざまな考えを持った医師に巡り会い、自分の進むべき道、つまり自分の持つ可能性について、広い視野で考えていただきたいということです。岐阜県で唯一の大学病院である岐阜大学医学部附属病院には、通常の医療のみならず、先端医療を実践する医師、グローバルな視野を持った医師、そして新たな医療の創出を目指す医師など、幅広いバックグラウンドをもった医師が多数在籍し、みなさんに多くの選択肢を示してくれると思います。つまりバラエティに富む人こそが本院の強みです。

本院は、岐阜県で唯一の大学病院である岐阜県医療の「最後の砦」として、難病・重症・救急患者さんを対象として、高度先進医療で対応する最も専門性の高い特定機能病院です。その卒後臨床研修プログラムには、医師としての成長を大きく促す複数の特色があります。第1に自由選択の期間が長く、それぞれの研修医の希望に沿った柔軟なプログラムを構成できます。それを生かして、初期臨床研修修了後の専門医研修までを見据えた一貫した初期臨床研修を行えるという利点があります。

第2にプライマリ・ケア研修にも重点を置き、救急外来研修や総合診療部での一般外来研修を実施しているほか、協力型研修病院と本院での研修を1年ずつ行う「たすき掛けコース(コース2・3・5)」を用意しています。これによって、医療面接や身体診察を自ら行い、病態を把握して診断に必要な検査を選択し、臨床推論を行って適切に診断・治療をしてゆく過程を十分に研修することができます。また、2年間で主として本院で研修するコース1・4に於いても、2年目は協力型研修病院で一定期間研修することが可能です。

第3に各研修医に対して、きめ細やかな指導体制とフィードバックシステムを構築しています。本院の各科の指導医は豊富な知識・経験と優れた技能をもつ専門医です。また医師育成推進センターの専属医師は研修医の相談役にもなります。医師育成推進センターには、十分な広さと設備のある研修医室のほか、内視鏡外科手術トレーニングセンター、テレビ会議システムを用いた症例検討会や講演会を開催できるWebカンファレンス室、仮眠室が併設され、図書館・電子ジャーナルが無料で利用でき、専任事務職員が常駐しています。全員が無料で入居できる研修医宿舎など研修する環境は整っています。平成30年度からは給与もアップしています。

岐阜県民から信頼され、愛される本院で、ぜひ医師としてのキャリアをスタートしていただき、将来は臨床技能に長けたハイレベルな専門医、研究と臨床を両立するphysician scientist(研究医)など、自分の理想とする医師を目指していただきたいと思います。みなさんと一緒に患者さんのために働くことを楽しみに致しております。

SUPPORT あなたは10年後どんな医師になりたいですか？

皆様もご存知のように平成30年度より日本専門医機構による新しい専門医制度が開始されました。従来の学会による専門医認定から第3者機関である専門医機構により専門医が認定されることとなります。当大学病院では、各診療科主導により19の基本領域の専門医プログラムすべての領域で基幹施設になっております。加えて基本領域の専門医取得後に目指すsubspecialty専門医の研修プログラムが整備されています。

現在、当院のプログラムに今年度より17領域64名が専攻医として登録しており、岐阜県下最大の専門医育成施設です。従いまして当部門では、専門医を志す若手医師にわかりやすいように、どの診療科がどのような専門医研修プログラムを準備しているかをお知らせする役割を担っています。希望される専門医に関して診療科のプログラム担当者と適切に情報交換ができるように橋渡しします。お気軽にアクセス頂ければ、先生方の今後のキャリアパスについて親身にご相談に乗れるかと思っておりますので、よろしくご活用いただければ幸いです。

専門医研修支援部門長 岩田 尚



人間性豊かな医師の育成

基本の習得から先進医療の経験まで バランスよく研修を行います。

大学病院の研修の特色の1つに協力病院とのたすき掛けコースがあります。大学病院でのアカデミックでかつ高度な医療の経験、多数の協力病院である市中病院でのプライマリ研修を経験できます。大学病院の中でも救急外来研修は充実してきました。

研修医の声に基づく研修を実現します。

研修医とのヒアリングを行い、救急外来研修を改変し、検査部研修を導入してきました。

研修スケジュールは研修医のニーズを尊重して計画しています。

社会からの求められる役割を自覚し 自ら研鑽できる医師を育成します。

自主性をもち、自分のニーズに応じた研修スケジュールが可能です。我々は、岐阜県の地域医療の中核病院、最後の砦としての大学病院の診療にあたる自覚を身につけ、患者中心の医療を実践できるように指導します。

先輩研修医からのメッセージ

岐阜大学病院プログラム コース3 Y.M 先生

私はコース3を選択しました。市中病院で初期対応や救急外来の経験も積みたいし、大学病院も研修医で経験したいと思っており、共に満たせるプログラムでした。大学病院は上級医の先生が多く、たくさん声をかけていただけたり、各科の先生が講義をしてくださる研修医セミナーもあり、充実した研修生活を送ることができました。

※1年目：中濃厚生病院 2年目：岐阜大学病院

岐阜大学病院プログラム コース1 N.A 先生

岐阜大学病院の長所は希望すれば研修科を変えられる所です。途中まで自分の専門科が曖昧でしたが、研修中に大まかに決まってからでも変えられたので、自分の未来を常に考えながら研修をすることができました。また経験値は確かに少ないかもしれませんが、それ以上に1人1人患者さんと向き合い、考え方や基礎を学ぶには十分な研修場所だと思います。

岐阜大学病院プログラム コース1 K.S 先生

私は岐阜大学出身ではありませんが、丁寧に指導してくださる先生が多く、安心して研修生活を送ることができました。また、ローテートする科を自由に組み合わせることができるのも魅力の1つだと思います。岐阜大学以外の大学出身の方、まだ将来が決まってない方にオススメの研修プログラムです。

岐阜大学病院プログラム コース4(急性期) K.K 先生

私は岐阜大学病院の急性期コースでの初期研修を終え、今は救急専攻医として高次救命治療センターで研鑽を積んでいます。急性期コースの特徴は急性期診療に携わるために必要なことを学ぶため、複数の協力病院での研修やドクターヘリなどの研修もできる点です。救急医としてのスタートダッシュができるこの上ないチャンスです。ぜひ話を聞きに来てください！

岐阜大学病院プログラム コース1 T.R 先生

初期研修で大学病院を選ぶことのいい点は、研修を好きなように組み立てられる点です。進路が決まっている場合は、希望科とそれに関係する科を中心に選び、専門研修の足掛かりにできます。進路が明確でない場合でも、大学病院にはすべての科がそろっているので焦らずに進路を決めることができます。大学病院の門戸は広く、多くの人に合わせた研修場所であると思います。

岐阜大学病院プログラム コース1 A.Y 先生

研修医室は広くてきれいです。研修医同士で、採血・ルート取りの取りあいをしたり、縫合結紮など手技の上達に切磋琢磨しています。先輩から、日常診療の分からないことや進路相談など、たくさんアドバイスをいただきました。宿舎は新築で快適で無料です。

岐阜大学医学部附属病院の2つのプログラム

● 基本研修ローテーション例

1年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	内科6か月						救急3か月			産婦1か月	小児1か月	精神1か月

2年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	地域医療1か月	外科2か月		選択科目9か月								

研修診療科の変更が原則1か月前まで可能、自由選択期間が9か月

● 病院が定める必須科目

2か月間	外科系2か月	外科	1か月×1科
		整形外科 脳神経外科 眼科 耳鼻咽喉科 皮膚科 泌尿器科	0.5か月×2科または1か月×1科

1 岐阜大学病院プログラム 協力型病院と連携した、オーダーメイド構成のプログラム

コース1	岐阜大学医学部附属病院	岐阜大学医学部附属病院
コース2	岐阜大学医学部附属病院	協力型臨床研修病院 ^{※1}
コース3	協力型臨床研修病院	岐阜大学医学部附属病院
コース4(外科系重点コース)	岐阜大学医学部附属病院 外科系選択科目2科から開始できます	岐阜大学医学部附属病院 協力病院の研修期間を長く設定可能(複数病院も)
コース4(急性期コース)	岐阜大学医学部附属病院	岐阜大学医学部附属病院 聖路加国際病院をはじめとする協力病院で研修可能
コース5(地域連携コース) 東濃、飛騨地区出身の地域学生に推奨	5つの協力型病院 ^{※3}	岐阜大学医学部附属病院

※1 コース2のたすき先に岐阜県総合診療センターと岐阜市民病院は選択できません。

※2 外科系選択科目：心血管外科・消化器外科・呼吸器外科・乳癌外科・産婦人科・整形外科・脳神経外科・眼科・耳鼻咽喉科・形成外科・皮膚科・泌尿器科・麻酔科・疼痛治療科

※3 東濃地区(岐阜県立多治見病院・土岐市立総合病院・中瀬川市民病院・東濃厚生病院) 飛騨地区(久美愛厚生病院)から選択。協力病院と大学病院のどちらの研修を先に行うか選択可能。

● プログラムの特徴

協力型病院と連携したプライマリ・ケア研修と、専門医の取得を同時に視野に捉えたオーダーメイド構成になっており、豊富な指導医体制と岐阜大学に特徴的なセンター医療システムを活用している点が特筆に値する。柔軟な診療科選択や希望変更が可能であり、あらゆる研修ニーズに通年で応えられる。

● 臨床研修の目標の概要

必修科選択により先ずプライマリ・ケアに関する研修の到達目標をクリアし、指導医評価を行う。次いで希望する診療科を自由選択して専門性の向上を図り、専門研修プログラムに前倒式的にリンクさせる。希望者を対象として初年度から専門医の取得を目指した平行型の研修をプロトコルに従い実践する。

2 岐阜大学病院周産期プログラム 周産期に特化したプログラム

周産期プログラム	岐阜大学医学部附属病院	岐阜大学医学部附属病院
----------	-------------	-------------

● プログラムの特徴

協力型病院と連携したプライマリ・ケア研修と専門医の取得を同時に視野に捉えたオーダーメイド構成になっており、豊富な指導医体制とセンター医療システムを活用している点に特色がある。一般研修に加えて、周産期ケアができる小児科医、新生児ケアができる産科医の育成を目指す。

● 臨床研修の目標の概要

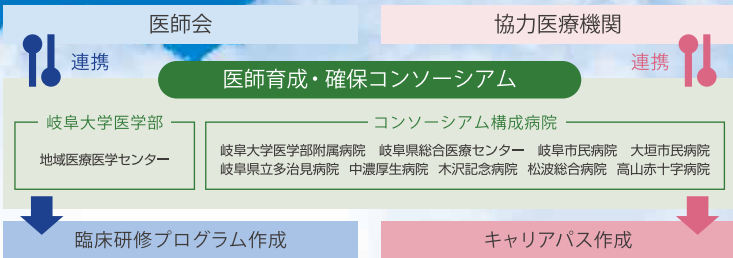
周産期に特化しているが、プライマリ・ケアに関する到達目標を先ずクリアすることを条件とする。次いで、地域医療も包括した幅広い周産期と新生児ケアを中心とした研修を行い、関連病院への派遣研修も含んだNICU研修を実践する。

● 専門医取得までのサポート体制 岐阜県医師育成・確保コンソーシアムについて

岐阜大学医学部と県内9構成(=幹事)病院が中心となり、医師育成を通じた地域医療の確保を目指して結成された協議会です。コンソーシアムでは、県内の医療機関での臨床研修と、その後のキャリアアッププログラムを提供し、医師が安心して自分自身の成長を実感できるような医療現場となるよう、施設間での調整を行っています。

WEBサイトはこちら http://www1.gifu-u.ac.jp/~dr_conso/

岐阜県医師育成・確保コンソーシアム 検索



※現在の各診療科等のプログラムについては、医師育成推進センターHPから、専門研修プログラムを参照